

「静電気災害の実例と対策～基礎・計測，液体災害，粉体災害，リスクマネジメント～」

開催日時：2020年12月8日（火） 9時 25分～15時 50分

開催方法：オンライン（リアルタイムによる講習会(Zoom)，受講者には講習会の録画のオンデマンド配信を検討中）

※詳細は後日案内いたします。静電気学会ウェブサイトを参照願います。http://www.iesj.org/

受講料：正会員・賛助会員10,000円（賛助会員：2人目からは1名につき5,000円），準会員5,000円，
協賛会員15,000円，非会員20,000円

趣 旨：静電気にお困りの方や関心のある技術者，管理監督者，研究者等を対象に，静電気による工場災害の実例を詳細に紹介し，その対策を解説します。静電気の基礎や工場における実計測の紹介，対策に向けてのリスクアセスメントについても解説し，静電気災害と対策を総合的に学ぶ内容といたしました。

プログラム：

9:10 受付

9:25 静電気学会会長挨拶

9:30～10:50 「静電気の基礎と工場での計測実例紹介」

講師：杉本 俊之 氏（山形大学・准教授）

- ・製造現場における静電気帯電の現状
- ・帯電の状態を把握する方法とその注意点
- ・帯電した物体を除電する方法とその注意点
- ・現場での賢い静電気対策とは？

11:00～12:20 「過去50年間の静電気爆発・火災事故に学ぶ」

講師：大澤 敦 氏

（労働安全衛生総合研究所・統括研究員）

- ・過去50年間の静電気爆発・火災事故
- ・静電気災害防止とリスクアセスメント
- ・静電気リスクアセスメント手法

12:20～13:00 昼食休憩

13:00～14:20 「粉体による静電気災害と対策」

講師：崔 光石 氏

（労働安全衛生総合研究所・首席研究員）

- ・静電気放電による粉じん爆発・火災の防止の概要
- ・実規模サイロに投入する粉体の静電気放電の可視化・危険性分析
- ・連続投入された粉体(1トン)の静電気放電の突起物依存性

14:30～15:50 「液体による静電気災害と対策」

講師：松原 美之 氏

（東京理科大学・教授，元 消防庁消防研究センター所長）

- ・静電気を原因とする液体の火災・爆発事故
- ・火災等事故に関連する静電気現象
- ・静電気測定技術
- ・静電防止対策

※講演時間は質疑応答を含みます。

※演題等都合により変更することがあります。

お申込み方法：下記事項をEmailもしくはFAXにて静電気学会事務局までお送り下さい。

行事名：講習会「静電気災害の実例と対策」（申込みの際は、「行事名」をメールのタイトルに入れて下さい）

ご所属先：

役職：

部署等：

TEL：

住所：〒

FAX：

氏名（ふりがな）：

E-mail：

お支払い方法：

 銀行振込（振込予定日 月 日）申込区分： 正・賛助会員10,000円 賛助会員2人目以降5,000円 準会員5,000円 協賛会員15,000円 非会員20,000円

通信欄：

協 賛：IEEE IAS Japan Chapter，安全工学会，応用物理学会，化学工学会，高分子学会，繊維学会，電気学会，電子情報通信学会，日本印刷学会，日本エアロゾル学会，日本火災学会，日本画像学会，日本機械学会，日本混相流学会，日本繊維機械学会，日本電子部品信頼性センター，日本塗装技術協会，日本塗料工業会，日本液体微粒化学会，プラズマ・核融合学会，粉体工学会，放電学会（予定を含む）

注意事項：◎申込み締切12月1日（火）（締切後でも受講できる場合もございますので，お問い合わせください。）◎受講料は，銀行振込にてお支払い願います。申込み後に振込先をご連絡します。振込手数料はおお客様がご負担ください。請求書・領収書等が必要な場合はお申し付けください。◎非会員・協賛会員の方で静電気学会会員に申し込まれる場合は，会員価格で参加できます。通信欄に入会希望と記載願います。◎ご記入いただいた個人情報は，本講習会の事務連絡や情報案内に利用いたします。◎お申し込み後のキャンセルはできません。◎申込み後事務局からの連絡が無い場合は下記までご連絡願います。